
NPO法人ふうどばんく東北AGAIN

2025年度事業報告



もったいないをありがとうの笑顔へ

2025年度（出庫）

総支援重量
214.9 t(トン)

総支援件数

4367件

総支援人数(延べ)

142904人

今年度の総支援重量は、昨年度210tから微増となりました。コロナが終わった後も支援要請は増え続け、昨年度比では1232件の増加となりました。件数の内訳は、連携支援（地域包括や保護課などを通じた支援）が786件となり昨年より増加、団体支援は1960件となり、引き続きこども食堂などの地域で活動する団体への支援が多くあります。また昨今、全国のフードバンクの傾向として寄贈重量が減っていると言われる中、当団体は11tほどの微増となりました。この要因としては、マスコミ等へのメディアの露出や継続的に支援頂ける企業が増えたことによると考えられます。また寄贈件数の内訳では、企業・団体寄贈847件、個人寄贈250件、フードドライブの回収量含めすべてにおいて寄贈件数・重量は増加しました。

2025年度（入庫）

総入庫重量

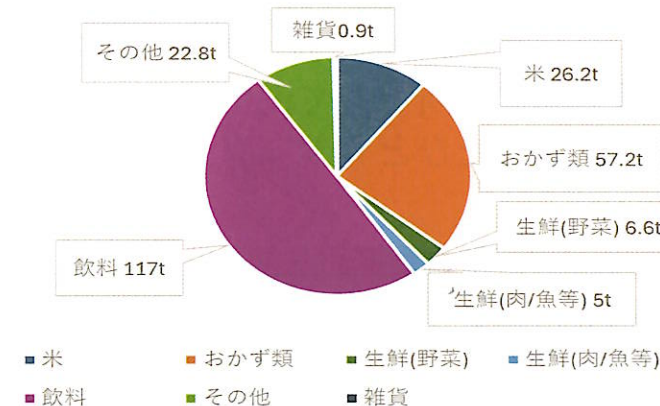
235.7 t(トン)

総寄贈件数

2077件



寄贈重量内訳(t=トン)



2025年度の特徴として、本年度より各カテゴリ毎の重量を計測することにしました。食品カテゴリ別寄贈重量の内訳では、グラフの通り、全体量の半分以上を飲料の寄贈が占めています。飲料は重量があり、輸送コストがかかり、調整作業が煩雑ですが、宮城県では震災以降、継続的に支援してきた被災地支援団体や復興住宅で飲料の需要があるため、受け入れを行い、随時当団体からの配送を行っています。また今年度の特徴としては、前年度より続く米不足による影響で米が集まらないという現象が起きましたが、これは政府備蓄米を15トン受け入れたことによって解消され、支援の継続が可能になりました。

農林水産省 食品アクセスの確保に関する先進事例

地域の関係者が連携して食品アクセスに関する地域の課題に応じた取組を推進する体制づくりへの支援の一環として、全国各地の先進的な事例として当団体の取り組みが取り上げられました。

参考：<https://www.maff.go.jp/j/syouan/access/jireishu.html>



みやぎゼロカーボンチャレンジ2050 フードドライブ実証事業

宮城県×ヤマト運輸株式会社×株式会社ファミリーマート×株式会社宮城テレビ放送×株式会社東日本放送と社会福祉法人亘理町社会福祉協議会の6社と連携して、「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050県民会議団体会員の連携によるフードドライブ実証事業の実施に関する協定」を締結しました。

この協定は、フードドライブの課題の一つであった食品の運搬を、ヤマト運輸株式会社の協力により「積み合わせ配送」とすることで、食品ロス削減とフードドライブ実施範囲の拡大や回収・配送で生じる二酸化炭素排出量の削減を推進するとともに、フードバンク団体の食品回収に係る負担軽減を図るもので、フードドライブでネックとなる配送の問題を解消する足掛かりとなりました。



フードバンク認証制度

これまでフードバンク活動においては、農林水産省が策定した「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引き」しかありませんでしたが、フードバンク活動の「見える化」を図り、食品寄付への社会的信頼を高めるとともに、食品寄付者からフードバンクへの食品寄付促進につなげることを目的として、令和8年度から消費者庁によって「フードバンク認証制度」が導入されることになりました。認証に関する実証実験として、全国7団体が選定され、当団体も協力しました。より厳格な温度管理や管理体制の強化が求められるものになっています。

参考：https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/conference/assets/consumer_education_cms201_241225_01.pdf



2019年より始めた当団体のこども食堂は、地域の居場所として沢山の親子が集まる賑やかな食堂となっていました。コロナ中に困窮したひとり親家庭からのSOSが急増し、そこからはひとり親家庭の支援に変わりました。



パントリーの箱詰め



沢山の学生が活躍！こども食堂の風景

こども支援の年間の支援者
延べ6553人

■水曜支援弁当（第2，4週目水曜日）

ひとり親家庭の平日の支援として当団体より世帯人数分のお弁当を配達していました。

年間の支援者 延べ1228人



学習支援の前の夕飯



こども食堂や水曜日の支援弁当

■パントリー・ひとり親家庭支援

毎月100世帯の児童扶養手当を受給している親子を対象に食料品の箱詰めと世帯人数分のお弁当をお渡ししています。

年間の支援者 延べ3490人

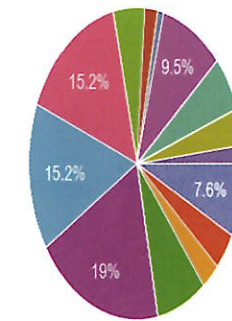
■学習支援

ひとり親家庭の中学生を対象に無料の寺子屋を月曜日に開催、夕飯を食べた後に学習をスタートします。

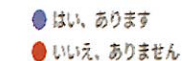
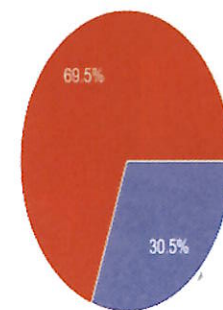
年間活動日90日
延べ参加生徒241人

当団体のひとり親家庭支援のアンケート(児童扶養手当対象・100世帯)

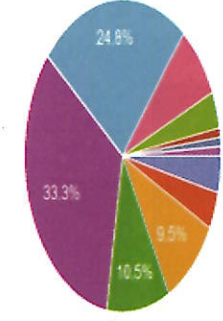
仕事での1か月あたりの平均手取り収入についてお答えください。
105件の回答



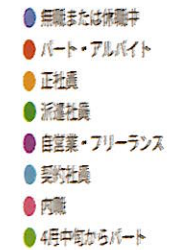
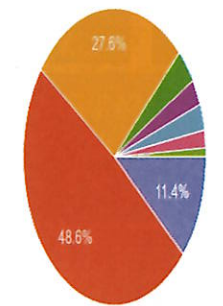
住宅ローン、教育ローン(奨学金)、車のローン以外に借金や借入はありますか
105件の回答



1か月の児童扶養手当についてお答えください。
105件の回答



ご自身の仕事についてお答えください
105件の回答



■仕事での平均の手取り(1か月あたり)

最多は19%で10~14万円の収入を得ている世帯で、続いて14~16万、17~19万で同率の15.2%となっています。また収入0円が8世帯、10万円に満たない世帯が25%と全体の1/4を占めています。

■1か月の児童扶養手当に関して

児童扶養手当は1人目が満額支給で約4.8万円、2人目からは1.1万円と2人目以降が減額されていきます。4~4.9万が最多で33%となっており、5~5.9万が24.8%となっています。児童扶養手当と合わせても月の所得が20万に満たない家庭があることがわかります。

■就労形態

パート・アルバイトが最多の48.6%で、続いて正社員27.6%となっています。正社員や自営業以外の非正規雇用は全体の69.5%になっており、不安定な雇用形態がわかります。

■養育費・その他

世帯のこどもの平均年齢は16.2歳となり、中高生世代の教育費等に家計が圧迫されている様子が伺えます。また親と同居していない(頼れる家族が他にない)が74%、養育費の有無に関しては68%の人が貰っていないという回答でした。

■利用者からの声

○パントリーは弁護士さんからのご紹介でした。その時は本当にどうしようもない日々でした。連絡したその日に自宅まで物資を持って来て頂き本当に嬉しかったです。毎月たくさんの物資、クリスマスやお正月は家族で楽しくできました。みなさんの温かいご対応本当にありがとうございました。

○経済的に貧困です。高校受験の年ですが塾にやれず公立しか行かせられないので学力に費用をあてられず心配です。○いつもありがとうございます。物価高は続き、春休みは給食なし、ガソリンも上がり通勤するだけでお金がかかるので、いつもとても助かってます。

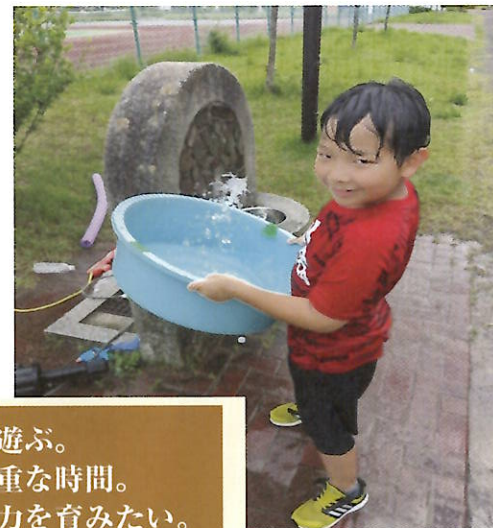
○お米が高くて困っている。自分の分をへらすか食べないようにしてる。

○中学に上がり、部活をするにあたって必要物の購入をしていかなければならないことに少々不安を感じています

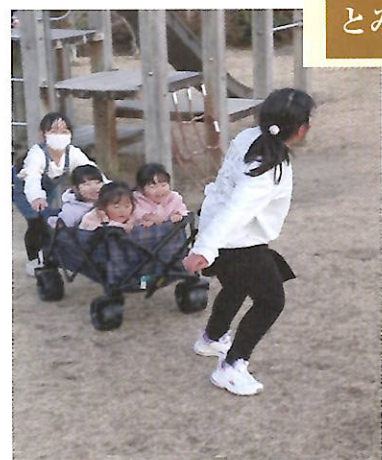
とみやっこプレーパーク

金曜日の放課後に富谷市内を巡回して、こどもの遊び場を開催しています。富谷市内の公園、町内会館などを使用して年間44回を開催しました。

■年間の使用者
延べ1591人（大人252人、子ども1339人）
■運営ボランティアスタッフ
延べ172人



異年齢の子が、自由に想像を巡らせて遊ぶ。
こどもがこどもで居られる時間はとても貴重な時間。
とみやっこプレーパークで、自由な心や生きる力を育みたい。



こども家庭庁「ユースのアクションサミット2025」



2023年度から始まった、こどもたちの居場所作り「とみやっこプレーパーク」を開設時から手伝ってきた高校生たち。その功績が認められ、こども家庭庁に招待され「ユースのアクションサミット2025」として、プレーパークでの活動を披露してきました。

イベント2025

■巻き寿司教室

富谷市の不登校特例校にて、生徒さんと巻き寿司教室をしました。



イベント2025



■あがいん夏祭り

富谷市成田のN-1フットサルコートにて開催した、「あがいん夏祭り」。1200人ほどの来場がありました。今年は昭和のボンネットバスをお招きしたり、盆踊りや大ジェンガ大会を開催しました。

■ハロウィン祭り

10月4日に株式会社グローテック様の協賛で開催。ハロウィン仮装大会とフットサル大会、亀山選手の体操教室などを同時開催しました。

■富谷街道祭り

10月12日開催の富谷市主催の祭りに協力しています。当団体は熊野神社を担当。

■みんなのマルシェinランチ仙台

11月2日ランチ仙台にて開催。今年は「学生のチカラ」をテーマに開催。ロング巻きずしづくりや出張カナヘビ堂を開催。

■株式会社JCIイルミネーション点灯式
株式会社JCI主催のイベントで成田小学校とNPO法人UBUTUさんの子どもたちに手伝ってもらい、クリスマスツリーを装飾。点灯式を行いました。



■城南高校イルミネーション×こども食堂×AGAIN

今年で3年目となる、城南高校とのコラボこども食堂。当日は沢山の学生と一緒に料理をしておふるまいを行います。

駄菓子屋-かなへび堂-

こどもの居場所はこの20年間の間に7割減少したと言われています。
こどもの居場所作りの一環として、高校生の店長が運営する駄菓子屋「かなへび堂」をスタート。
沢山の近所の子どもたちが楽しみにしています。



フードドライブ



ご家庭からの食品寄贈を受け、困窮者支援に繋げる活動「フードドライブ」。最近では、小学生の家庭科の教科書にも「フードバンク」と共に紹介されるようになり、皆さんが知る活動となってきました。ボックスの設置にご協力頂ける企業や、社内でフードドライブ活動をして定期的にお届けくださる企業も増え、現在宮城県内100箇所以上にフードボックスを設置しています。

みやぎ子ども食堂ネットワーク

- 寄付金総額 1225万円
- 相談対応件数 144件
- 圏域会議 年11回
- 年間寄贈情報 918件
- 情報発信（勉強会/助成金等）165件

当団体が代表団体を務める2021年に創設された宮城県の子ども食堂が所属するネットワークになります。事務局をみやぎ生協と運営しています。毎年子ども食堂は増え続け、現在117団体となっています。これらの団体への情報共有や困りごと相談などを受け付け、その他ボランティアマッチングや寄付金マッチング、物資支援の拠点となっています。



こんわ会贈呈式



生命保険協会福祉募金寄贈式



SKホールディングス様授与式



株式会社高速寄付金授与式

マスコミ掲載（年間）88件



アイリスオーヤマ様
参考：https://www.irisohyama.co.jp/pluseday/column/417



【光村図書出版】小学2年生対象、道徳教科書掲載

講演・出前授業等（年間）30件

2025年度は、他県の子ども食堂ネットワークに運用や物流のノウハウを共有して欲しいとのことで呼ばれる機会が増えました。フードバンクの話に留まらず、子ども食堂や居場所作りに関しての講演や、職業人としての話を学生に披露する機会も増えました。



河北新報SDGsファーム講演



中四国ネットワーク講演



子ども食堂ミニフォーラムin加美町



ユースのアクションサミット2025

2025年度は、「コメ不足と物価高騰」の取材などで取り上げられる機会が多くありました。また子ども食堂関係の掲載内容では、各団体への支援を行ったという事で名前が挙がる機会が多くありました。一覧のグレーはネットワークでの取り上げです。

No.	掲載日時	種類	No.	掲載日時	種類
1	4月1日	SKグループ ホームページ	51	11月10日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
2	4月10日	株式会社高速 ホームページ	52	11月13日	khb東日本放送 ホームページ
3	4月25日	子ども家庭庁 ホームページ	53	11月13日	khb東日本放送 ホームページ
4	5月15日	むすびえ ホームページ	54	11月15日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
5	6月6日	Instagram	55	11月28日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
6	6月10日	東北放送ラジオGOGOはみこいラジオ気分	56	12月1日	広報かくだ
7	6月13日	河北新報	57	12月1日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
8	6月23日	株式会社ファミリーマート ホームページ	58	12月8日	FNNプライムオンライン
9	6月23日	PR TIMES ホームページ	59	12月10日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
10	6月23日	exciteニュース	60	12月12日	宮城県生活協同組合連合会ホームページ
11	6月24日	Yahoo!ニュース	61	12月14日	河北新報
12	6月24日	イザ ホームページ	62	12月14日	河北新報オンライン
13	6月24日	LOGISTICS TODAY	63	12月16日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
14	6月24日	khb東日本放送 ホームページ	64	12月18日	yahoo!ニュース
15	6月24日	ニコニコニュース ホームページ	65	12月18日	tbc東北放送ホームページ
16	6月24日	東京Days ホームページ	66	12月18日	dメニューニュース
17	6月24日	エンタメラッシュ	67	12月18日	khb東日本放送 ホームページ
18	6月30日	アイリスオーヤマ株式会社 ホームページ	68	12月18日	TBS NEWS DIG
19	7月4日	むすびえ ホームページ	69	1月5日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
20	7月3日	高速授与式	70	1月14日	教育新聞
21	7月3日	河北新報	71	1月22日	子ども家庭庁 ホームページ
22	7月9日	河北新報	72	1月22日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
23	7月17日	ベルジョイス ホームページ	73	2月6日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
24	7月17日	アークス ホームページ	74	2月19日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
25	7月18日	流通スーパーニュース	75	2月19日	FNNプライムオンライン
26	7月23日	dmenuニュース	76	2月19日	仙台放送ニュース
27	7月23日	ダイヤモンドチェーンストアオンライン	77	2月21日	河北新報オンライン
28	7月23日	千葉テレビ放送 ホームページ	78	2月26日	宮城県ホームページ
29	8月6日	河北新報	79	2月26日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
30	8月6日	河北新報オンライン	80	3月1日	農林水産省 食品アクセス事例集冊子
31	8月6日	47NEWS	81	3月4日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
32	8月6日	dメニューニュース	82	3月11日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
33	8月6日	Yahoo!ニュース	83	3月13日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
34	8月8日	スーパーホテル	84	3月17日	河北新報
35	8月5日	宮城県HP	85	3月17日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
36	8月19日	親子の王様ホームページ プレリール	86	3月17日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
37	8月20日	PR TIMES ホームページ	87	3月29日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
38	8月20日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram	88	3月31日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram
39	8月25日	河北新報			
40	8月28日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
41	8月31日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
42	9月1日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
43	9月26日	イオン名取ホームページ			
44	9月29日	名取市ホームページ			
45	10月1日	マイ広報ホームページ			
46	10月7日	岩沼市ホームページ			
47	10月9日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
48	10月24日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
49	10月25日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			
50	11月4日	みやぎ子ども食堂ネットワーク Instagram			

No.	日付	タイトル概要
1	5月12日	全国子ども食堂支援センター・むすびえ学校連携報告会
2	6月11日	富谷市不登校特別校まさす教室
3	6月26日	富谷市立日吉台中学校フードロス等講演活動
4	7月7日	チャイルドライン「子ども・若者支援会議」講演
5	7月24日	石巻子ども支援ネットワーク食堂フォーラム
6	7月29日	国分東北 展示会
7	8月7日	福島子ども食堂ネットワーク講演
8	8月8日	子ども家庭庁「ユースのアクションサミット2025」in東京
9	8月21日	塩釜高校出前授業
10	8月25日	令和7年度子ども貧困に関する研修会
11	8月28日	仙台南高等学校講演
12	9月17日	駄菓子屋の関口大展示会
13	9月29日	第6回東北地方食品ロス削減・食品アクセス確保連絡会
14	10月8日	館山高校探求授業
15	10月18日	子ども食堂ミニフォーラムin加美町
16	11月8日	中国四国地域ネットワーク交流会in広島
17	11月12日～13日	成田中学校職場体験
18	11月22日	日本郵政グループ労働組合(JP労組)講演
19	11月26日	コンセプショングループ チャリティイベント
20	12月2日	富谷市立第二中学校「職業人の話を聴く」講演
21	12月4日	仙台白百合学園出前授業
22	12月8日	東北福祉大学ボランティア論議
23	12月10日	仙台市立高森小学校出前授業
24	12月19日	仙台南高等学校 子ども食堂×イルミネーション
25	1月22日	登米新田公民館講演
26	1月27日	河北新報SDGsファーム講演
27	2月18日	食でつながるネットワークミーティング東松島社協
28	2月18日	富谷市子ども会議
29	2月28日	むすびえ全国交流会2026
30	3月12日	仙台エコライオンズクラブ講演

皆様のご協力をありがとうございます



◀グローテック株式会社様
毎年ご寄付の他、当団体のハロウィンイベントのスポンサーをして下さっています。小学校入学を控えた希望するひとり親家庭にランドセルもご寄贈を頂いております。



◀株式会社コンセプション様
コンセプション様企画のチャリティイベント、FAITH, HOPE & LOVE Vol.30 を実施し、¥1,406,630のご寄付を頂きました。またひとり親家庭を招いてのお食事会を開催していただきました。



◀生命保険協会様
福祉募金寄贈式にてご寄付を頂きました。

▶末日聖徒イエス・キリスト教会様
当団体のひとり親家庭支援に年間を通してお米をご寄贈頂いております。



◀みやぎチャレンジプロジェクト(宮城県共同募金会様)
宮城県共同募金会を通して、12月~2月の3カ月間に寄付を皆様から集めるチャレンジ。昨年は沢山の皆様にご協力頂き、¥2,416,000を集めることが出来ました。ご協力ありがとうございました。



株式会社
タラミ様

仙台銀行様

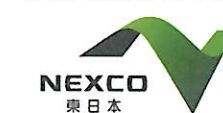
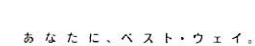
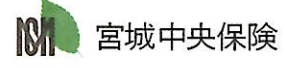
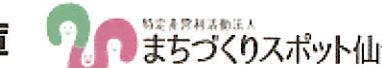
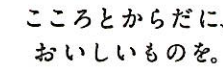
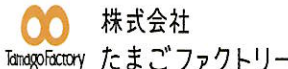
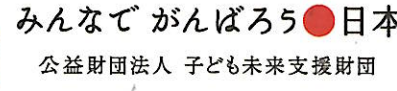
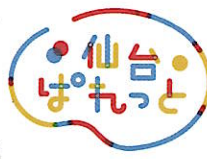
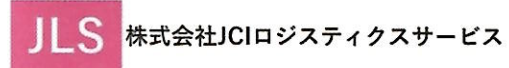
株式会社ローソン様

成田幼稚園様

あいコープ様

花兄園様

応援企業



当団体の活動は、実際に現場を支える沢山のスタッフ、
そして活動費を応援してくださる企業や個人の方々、
物品寄贈をくださる皆様、助成してくださる財団や市町村により支えられています。
皆様の温かい応援あってこそコロナの大変な時期や物価高の今も、乗り越える事が出来てい
ます。

あがいん一同心より感謝申し上げます。

物品の寄贈だけではなく、配送のお手伝い、こどものあそび場スタッフ、倉庫の提供など、
色々な形でご協賛の皆様を募っています。また法人会員や個人会員、寄付は年間を通して受
付ており、定期的なサポートとしてはマンスリー会員制度もあります。

どうぞ今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。

【お振込】

・ ゆうちょ銀行

八一八店 普通口座 2 2 6 7 0 2 1

・ 郵便局:記号・番号 18150-22670211

NPO法人ふうどばんく東北AGAIN

〒981-3341 宮城県富谷市成田 1 - 5 - 4

TEL 022-779-7150 / FAX 022-774-1410 /

MAIL again.office@foodbank.or.jp

営業時間 10:00～17:00 (定休日 土日祝)



検索はこちら

ふうどばんく東北AGAIN

検索

<https://www.foodbank.or.jp/>



Instagram



Facebook



HP

